



#### 平成23年度配管設計講習会（東京会場第1回：8月17日～19日）

水道事業体職員及び設計業者の方々、60名の参加を得て、「配管設計のあらまし」、「設計・積算の実務知識」、「製図の基本」、「管路の製図演習」、「管路の積算演習」について研修を実施した。

#### 平成23年度漏水防止講座（第2回：8月24日～26日）

水道事業及び賛助会員の漏水防止に従事する技術職員の方々59名の参加を得て、東京都水道局研修・開発センターにおいて研修会を実施した。第1日目及び第2日目に「漏水防止概論」、「漏水防止の現状と課題、これからの漏水防止」、「漏水防止作業」、「漏水探査技術」について講義があり、第3日目には、漏水防止関連機器を使つての現地研修を行った。

#### 第126回労務調査専門委員会（8月25日）

はじめに議題「正・副委員長の互選について」を上程し、委員長に名古屋市上下水道局の大坪総務部労務課長を、副委員長に東京都水道局の林職員部労務課長を選任した。

続いて情報交換事項として、①「東日本大震災に対応するための特例制度の実施状況」、②「被災地へ緊急派遣した職員に対する手当等」、③「職員駐車場における使用料の徴収」④「職員の資格等取得の公費負担による支援」、⑤「人事評価制度の運用方法」、⑥「年末・年始に勤務した場合に支給される特殊勤務手当の一部見直し等」の6題について、それぞれ活発な情報及び意見の交換が行われた。



#### 水道事業管理職事務研修会（東京会場：8月25日～26日、大阪会場8月30日～31日）

東京会場70名、大阪会場87名の参加を得て「水道事業の現状と課題」、「水道事業における危機管理—水質及び管路事故を中心に—」、「水道事業の会計制度と財政の現状について—決算書の見方と留意すべき経営指標等—」、「地方公営企業制度等の見直し」について研修を実施した。

#### 第24回広報専門委員会（8月26日）

人事異動による委員の変更により、議題①「副委員長の互選」を上程し、副委員長に東京都水道局広報サービス課長の石田委員が選出された。

続いて、報告事項①AWWAの広報活動、②水道施設・管路耐震性改善運動の広報について事務局から報告を行った。

次に、協議事項①「各委員都市における広報活動」について、各委員より広報活動の現状や今後の予定などについて説明があった。また、②「東日本大震災に関する各種広報活動」では被災地域での広報で気がついたことなどの報告があった。



#### 第100回 機械・電気・計装専門委員会（8月31日、9月1日）

平成23・24年度の2年間での作成を予定している「水道設備の研修ハンドブック」（仮称）の構成について審議を行った。本書では、水道経験1～3年目の初任技術者の研修に使うテキストと、そのテキストを使用して研修する担当者向けのハンドブックについてとりまとめる。

#### 第269回理事会（9月6日）

副会長の浅利豊中市長が議長となり、報告事項①「東日本大震災に関する被害状況と日本水道協会の対応」、報告事項②「第63回全国水道研究発表会の開催地及び開催期日」、報告事項③「第80回総会シンポジウム企画」、報告事項④「放射性物質を含む浄水発生土の取扱いに関する対策の推進に関する要望」、報告事項⑤「平成24年度予算の概算要求の提出期限」、報告事項⑥「平成22年度水道賠償責任保険等の実績」、報告事項⑦「第4回IWA-ASPIRE東京会議における水事業体リーダーズフォーラム」、報告事項⑧「埼玉及び神奈川検査事業所の統合と名称変更」の7件について、それぞれ事務局より報告された。

続いて議案の審議に入り、第1号議案「平成22年度日本水道協会会計決算」、第2号議案「平成24年度日本水道協会会計予算」、第3号議案「日本水道協会第80回総会会員提出問題」、報告事項4「日本水道協会定款の変更」の4件について事務局から諮り、審議の結果、それぞれ原案のとおり決定した。



### 平成23年度浄水場等設備技術実務研修会（第3回 9月6日～9日）

浄水場・給水所等の運転管理に携わる技術系職員の方々15名の参加を得て、東京都水道局研修・開発センターの訓練用設備を利用して、実際にポンプの分解組立等、機器類の運転・操作及び浄水処理について実習するとともに設備機器の保守・管理の実務について、研修を実施した。

### 未納料金対策実務研修会（東京第2回）（9月8日～9月9日）

水道事業及び賛助会員の主に料金徴収業務に携わるの方々75名の参加を得て、未納料金対策について実務を中心とした研修会を実施した。

また、グループ別のディスカッションに於いては、活発な情報交換が行われた。

### 第132回事務常設調査専門委員会（9月12日）

始めに、議題①「正副委員長の互選」を行い、委員長には広島市水道局次長の高広委員、副委員長には東京都水道局総務部長の福田委員、大阪市水道局総務部長の木村委員が就任した。

続いて、議題②営業業務マニュアルの見直し、③簡易水道統合に係る会計処理等の手引き、④事務常設調査委員長報告についてそれぞれ審議を行った。審議の結果、議題②及び④については原案のとおり決定し、議題③については、経営調査専門委員会に付託し審議を行うことと決定した。

また、「地方公営企業会計制度の見直し」、「東北地方太平洋沖地震に伴う水道応援経費に関する日本水道協会の対応」、「水道法の一部改正」等について報告を行い、それぞれ意見交換を行った。



#### 第63回全国水道研究発表会の論文募集について

平成24年5月18日（水）から20日（金）までの3日間、鳥根県松江市で開催いたします第63回全国水道研究発表会につきまして、今月より研究発表論文の募集を開始しましたので、お知らせいたします。

なお、発表論文の申込方法は、従来、郵送での受付としておりましたが、今回よりE-mailでの受付方法に変更しましたのでご注意ください。

また、詳細につきましては、今月号の巻頭ページに「第63回全国水道研究発表会の論文募集案内」を掲載しておりますので、ご一読のほどよろしくお願い申し上げます。

#### 水道協会雑誌平成23年9月号掲載記事の訂正について

本誌平成23年9月号に掲載いたしました「新聞情報目録」につきまして、誤って昨年8月分の新聞情報を一部掲載してしまいました。ここに深くお詫び申し上げますとともに、以降このようなことの起きぬよう最善の注意を払ってまいります。

なお、本来、9月号に掲載を予定していました新聞情報の一部につきましては、今月号の「新聞情報目録」に追加して掲載しております。